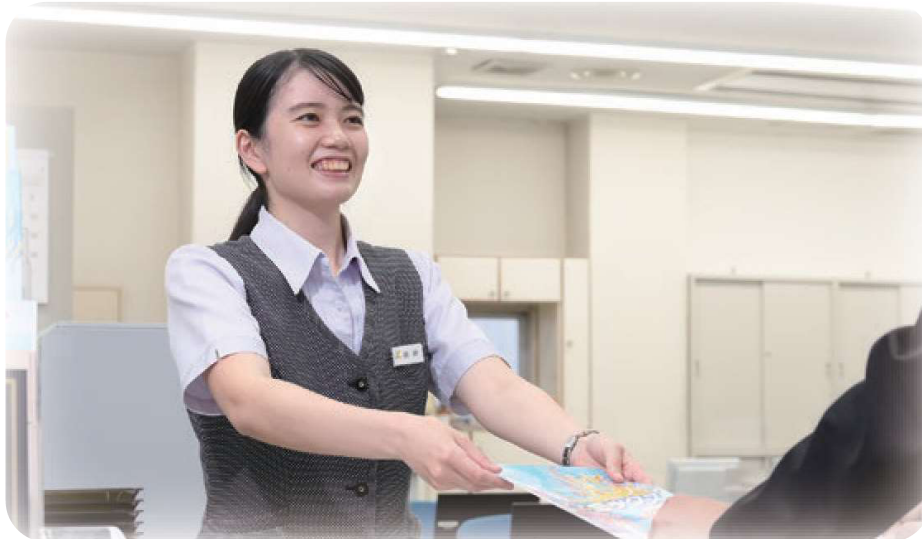




興産信用金庫の現況
MINI REPORT 2021



興産信用金庫の概要

創 立 大正12年3月23日

所在地 (本店) 東京都千代田区神田紺屋町41番地

(本部) 東京都千代田区神田神保町1丁目40番地

出資金 25億30百万円

会員数 25,163人

店舗数 19店舗(本店1、支店18)

常勤従業員数 322人

(令和3年3月末現在)

～“未来へ今日も明日も”皆さまと共に歩んでまいります～

興産信用金庫は、大正12年3月に庶民金融を歩み始め、創業以来、激動の時代を乗り越え、常に「地域社会の繁栄に貢献する」という基本理念の基、Face to Face での活動を通じ、お客さまの立場に立った商品の開発や金融サービスの提供をおこなってまいりました。これからも、皆さまのさまざまな課題解決のための支援活動による金融仲介機能を大いに発揮し、地域に根ざした金庫として、皆さまと共に発展していくことを目指してまいります。

基本理念

1. 地域社会の繁栄に貢献する
2. 経営体質の強化を推進する
3. 役職員の資質の向上 福祉の増進を図る

経営方針

- ① コンプライアンスを徹底します。
- ② お客様一人ひとりへ価値のある商品・サービスを提供します。
- ③ 地域社会の「良き企業市民」としてCSR経営を展開します。
- ④ リスク管理にもとづく成長性の確保と財務の健全性を図ります。
- ⑤ 役職員の倫理観の向上、働きやすい職場環境を確保します。
- ⑥ 地域金融のプロフェッショナルとなる人材育成に努めます。

信頼される金庫として

当金庫は、お客さまや地域社会の信頼にお応えするため、『興産信用金庫行動綱領』と『お客さま本位の業務運営に係る基本方針』を策定・公表しています。

お客さま本位の業務運営に係る基本方針

興産信用金庫（以下、「当金庫」といいます。）は、“お客さま本位の業務運営の徹底”を経営計画の最重要テーマに掲げ、地域の事業者やそこに従事される方々、地元にお住まいの皆さまの成長・発展に向けて、強力なパートナーシップを発揮してまいりたいと考えております。つきましては、お客さま本位の業務運営を実現していくにあたり、方針を策定しましたので公表いたします。

また、今後は本方針に係る取組み状況を定期的に確認し、必要に応じて見直しを実施してまいります。

- お客さまにとって最善の利益のために
ご案内する商品やサービスが、お客さまにとって最善の利益となるよう、お客さま一人ひとりに合った商品・サービスを高度な専門性と倫理観をもってご案内します。
- 利益相反とならないために
お客さまの利益が不当に害されることのないよう、お取引の内容を正確に把握し、適切に管理します。
- 手数料等を明確に
お客さまにご負担いただく手数料等について、その手数料等がどのようなサービスによる対価なのか、お客さまに納得の上ご利用いただけるよう、事前に分かりやすく丁寧にご説明します。
- 重要な情報は分かりやすく
当金庫は金融商品・サービスをご案内する際には、お客さまが判断するために必要となる重要な情報については、適切な資料に基づき分かりやすく丁寧な説明を行います。
- お客さまにふさわしいサービスを
当金庫は、お客さまの資産状況、取引経験、知識、取引目的、ニーズ等を総合的に把握し、お客さま一人ひとりにふさわしい金融商品・サービスをご案内します。
- 安心してお取引いただけるために
お客さま本位の業務運営を実現するために、当金庫の役職員に対し適切な動機づけやガバナンス体制の整備を行い、実効性の確保に努めます。

※『興産信用金庫行動綱領』につきましては、金庫ホームページもしくは、ディスクロージャー誌に掲載しています。



令和2年度の業績について



期末残高では預金は対前期比39,074百万円増加し、貸出金についても、同45,733百万円増加しました。

また、業務純益は211百万円減益となりましたが、当期純利益は156百万円増益となりました。

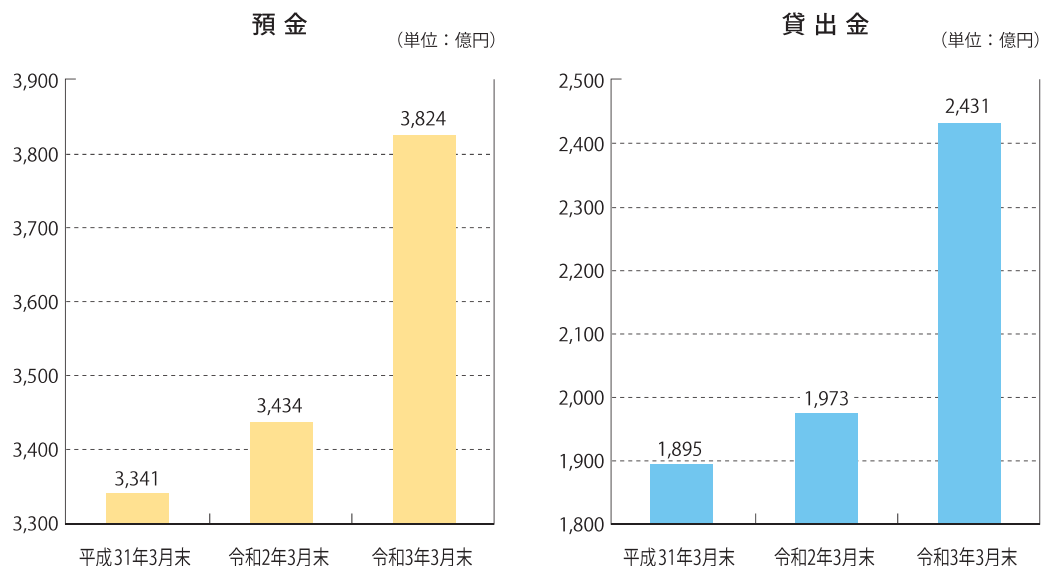
(単位:百万円)

	令和2年3月末	令和3年3月末
預金(期中平均残高)	335,504	370,505
預金(期末残高)	343,425	382,499
貸出金(期中平均残高)	192,325	224,435
貸出金(期末残高)	197,380	243,114
業務収益	5,168	5,570
業務費用	4,337	4,950
業務純益	831	620
経常利益	407	644
当期純利益	391	547

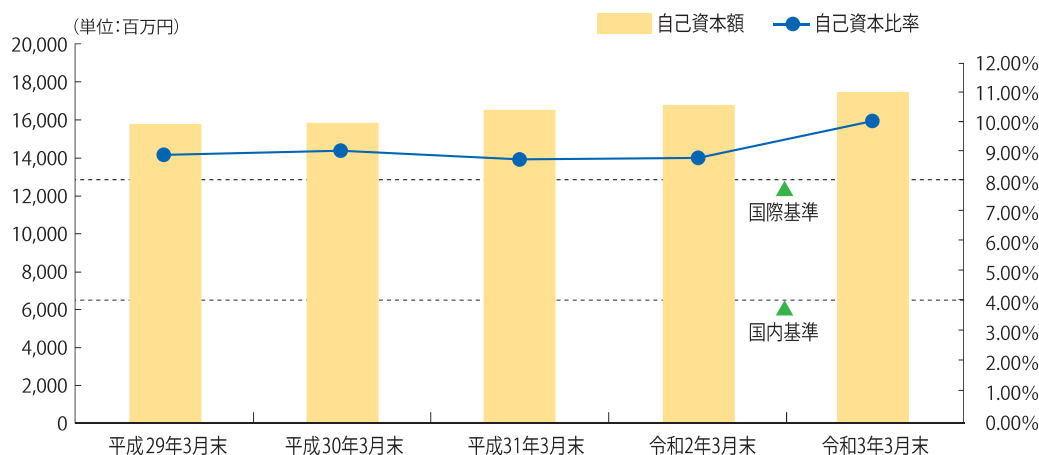
Point 新型コロナウイルス感染症の蔓延による厳しい経済環境の中、年度を通じて、お客様の資金繰り支援に徹した結果、平均残高では、預金は対前期比35,001百万円増加し、貸出金においても、同32,110百万円増加となりました。

Point 損益状況では、貸出金残高の増加に伴い、貸出金利息収入も前年度比で増加となり、資金運用収益全体では増収となりました。費用の面では、感染症拡大により、大きな影響を受けている特定の業種に対して予防的な貸倒引当金を追加計上しましたが、経費の削減等により経常利益も増益となりました。

預金・貸出金の推移



経営の安全性を示す『自己資本比率』は、利益計上により自己資本額が増加し、また、分母となる総資産のうち有価証券の減少や保証付によるリスク割合の低い貸出金が増加した結果、対前期比1.28ポイント上昇の10.00%となりました。



自己資本額・自己資本比率の推移

(単位: 百万元)

	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末	令和2年3月末	令和3年3月末
自己資本額	15,955	15,901	16,508	16,776	17,715
自己資本比率	8.87%	9.01%	8.71%	8.72%	10.00%

※自己資本比率の算出方法は、平成26年3月末から新しい自己資本規制(バーゼルⅢ)に基づき算出しています。

Point 令和3年3月末の自己資本比率は単体10.00%、連結10.03%と国内基準の4%を大きく上回るとともに、国際基準の8%をも上回っており、「高い健全性、強い経営体力」を示しています。

不良債権額は対前期比1,283百万元減少し、正常債権額は対前期比46,623百万元増加しております。

(単位: 百万元)

	令和元年度	令和2年度			
		(A)	担保・保証 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率(%) (B+C)/A
金融再生法上の不良債権	10,825	9,542	7,304	1,072	87.78
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	997	1,337	842	494	100.00
危険債権	9,003	8,077	6,341	575	85.00
要管理債権	824	127	120	1	96.09
正常債権	191,355	237,978			
合 計	202,181	247,520			

Point 上記の不良債権額は、すべてが損失処理されるわけではありません。改善や再生が予定されている先や財務内容等に問題はありますが通常に業務をおこなっている先も多く含まれています。また、保全率についても87.78%と高い水準で担保や引当金を準備しており、リスクに対する備えは万全です。

地域活性化のための取組みについて

地域の個人事業者や中小企業の皆さまに対しては、金融仲介機能だけでなく、創業・新事業支援、事業再生・経営支援、また外部機関との連携やセミナーの開催等、地域活性化に向けたさまざまな活動に取り組んでいます。

■ 創業・新事業支援

- ・日本政策金融公庫と連携し、創業資金の協調融資や経営面でのサポート。
- ・「千代田区創業支援事業」にて千代田区、まちみらい千代田、東京商工会議所、日本政策金融公庫等と連携し、各創業支援事業者の強みを生かした様々な支援の実施。
- ・東京都と都内信用金庫が連携する「女性・若者・シニア創業サポート事業融資」の取扱い。

■ 事業再生・経営支援

- ・「お客様サポートシート」による課題解決型の営業活動態勢の強化。
- ・お客様の課題に合わせた外部機関の活用による再生支援活動。

◆ 東京商工会議所との連携強化

東京商工会議所と連携を強化し、中小企業向けセミナーの共催、中小企業の経営における課題解決支援を実施しています。

◆ 政府系金融機関等との連携強化

日本政策金融公庫と業務の協力および連携を強化し、創業者を含め中小企業に係る金融の円滑化を図っています。

◆ 財団法人東京都中小企業振興公社との連携

公社と中小企業支援に関する覚書を締結し、公社の持つ中小企業支援業務の紹介を行っています。

◆ 中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」に認定

中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う経営革新等支援機関として認定されています。

◆ 東京都中小企業診断士協会との中小企業支援等の協力

お客様に対する経営支援を円滑且つ有効に行い、地域経済の活性化を図ることを目的として、「中小企業支援等の協力に関する覚書」を結んでいます。

◆ 関東経済産業局中小企業支援ネットワークへの参加

お客様の高度・専門的な課題解決に向けた経営支援、専門家派遣を行っています。

◆ 外部専門家との連携

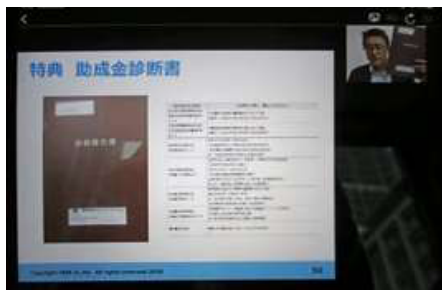
地域のお客様の課題を解決するため、下記の外部専門家と業務の連携を図っています。

各種支援をサポートする当金庫と連携する外部機関

課題解決	【販路開拓】	東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、 (株)マクアケ
	【助成金・補助金】	東京商工会議所、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、湘南コンサルティング (株)エフアンドエム
	【創業・新規事業】	東京商工会議所、東京都よろず支援拠点、日本政策金融公庫
	【事業承継・相続】	東京商工会議所、東京都よろず支援拠点、日本パートナー税理士法人、 司法書士法人花沢事務所、(株)OAG、(株)日本M&Aセンター、事業承継センター(株)、 日本プライベートエクイティ(株)、(株)トランビ、ビジョナル・インキュベーション(株)
	【経営全般】	東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、 東京都行政書士会、東京税理士会、TKC東京中央会
経営改善・再生支援		東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、 東京都中小企業再生支援協議会、東京都中小企業診断士協会

■セミナー・交流会等の開催

- ・当金庫では、地域社会や企業のお役に立てるよう様々なセミナーをご用意しています。令和2年度はコロナ禍の影響を踏まえ、初めての試みとしてオンラインセミナーや相談会を開催しました。主なものを紹介します。



経営者向けWEBセミナー

- 内容：・withコロナ時代の財務戦略
・危機を乗り越えるリスクヘッジ経営
- 講師：（株）エフアンドエム

雇用調整助成金相談会

お客様の利用を後押しして、地域の雇用を守るため、当金庫連携中小企業診断士が相談員となり、オンライン相談会を開催。



税務相談会

東京税理士会神田支部との共催によりオンラインでの無料税務相談会を開催。

東京都よろず支援拠点相談

令和2年度における『東京都よろず支援拠点出張相談会』は、各支店別にオンラインにより21回開催しました。

「よろず支援拠点」とは、国が各都道府県に1カ所設置する経営相談窓口で、東京都は一般社団法人東京都信用金庫協会が受託・運営しています。お客様の経営上のあらゆるお悩みに、経験豊富な専門家が無料で何度でも助言・支援いたします。



興産 若手経営者の会

令和2年度はコロナ禍の影響を踏まえ3回のオンラインセミナーを開催しました。

興産 若手経営者の会 会員様限定オンラインセミナー『～新型コロナウイルスによりこんなに変わった「はたらき方」～』をテーマとして特定社会保険労務士の三浦絵美先生による労務管理のセミナーなどを開催しました。

- 『年上の部下・社員対応』
- 『新しいマネジメント論“最軽量のマネジメント”』
- 『新型コロナウイルスによりこんなに変わった「はたらき方」』



興産信用金庫 店舗一覧



	店 舗 名	所 在 地	電話番号	貸金庫
①	本 店	〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町41	03-3254-3335	○
②	浅 草 支 店	〒111-0032 東京都台東区浅草 4-34-7	03-3872-2151	○
③	人形町支店	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-14	03-3668-5951	○
④	浅草橋支店	〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-3-2	03-3862-1831	
⑤	神保町支店	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-40	03-3293-4951	○
⑥	代々木支店	〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-7-7	03-3467-3321	○
⑦	金 町 支 店	〒125-0042 東京都葛飾区金町 6-2-1	03-3607-3166	○
⑧	立 石 支 店	〒124-0012 東京都葛飾区立石 1-7-30	03-3691-3106	○
⑨	城 西 支 店	〒171-0051 東京都豊島区長崎 1-9-3	03-3957-7271	○
⑩	西荻窪支店	〒167-0053 東京都杉並区西荻南 2-5-8	03-3334-9151	
⑪	江戸川支店	〒132-0023 東京都江戸川区西一之江 3-1-17	03-3653-5411	○
⑫	みずえ支店	〒132-0011 東京都江戸川区瑞江 2-47-6	03-3676-0511	○
⑬	渋谷支店(仮店舗)	〒151-0066 東京都渋谷区西原3-7-7 (代々木支店内)	03-3468-1150	○
☆	渋谷支店桜丘事務所	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町27-2 第二シバビル5F	03-3770-8011	
⑭	大田市場営業部	〒143-0001 東京都大田区東海 3-2-1	03-5492-3411	○
⑮	秋葉原支店	〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-9-8	03-3253-6851	○
⑯	新 宿 支 店	〒162-0056 東京都新宿区若松町25-22 グレースプラザ若松町1F	03-3204-1330	○
⑰	中 野 支 店	〒164-0002 東京都中野区上高田 2-50-1	03-3387-5151	○
⑱	飯田橋支店	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-7-10	03-3264-4031	○
⑲	市ヶ谷支店	〒102-0076 東京都千代田区五番町5	03-3234-3211	○

※高円寺支店は、令和3年1月8日の営業を持ちまして中野支店に統合いたしました。

※ATMの稼働時間帯は店舗により異なる場合がございます。詳しくは窓口にお問合せください。

ディスクロージャー“興産信用金庫の現況 REPORT 2021”

右記のQRコードよりご覧いただけます。



お問い合わせ先：総合企画部 TEL 03-6739-7791